

成績評価基準及びGPA制度について

2019.5.30 近森病院附属看護学校

1. 成績評価基準について

当校は、学則第12条により成績の評価基準基準を下記のように定めています。

学則12条の成績評価基準を元に、新たにGPAによる評価基準を設け、成績を数値化することで客観的な成績評価を行います。成績評価を A+ ～ D までの5段階評価とし、かつ合格点を60 点以上とします。

2. GPA制度とは

(1) 概要

GPA (Grade Point Average) は、個々の学生が受講した全科目の習熟度の平均を以下の計算結果により表すものです。

GPAは学習成果を総合的に判断できる指標を提供し、学習意欲の向上や学習計画などの自己管理に資することを目的とします。

学則 (成績の評価基準)

第12条 成績の評価は、次に掲げる評定基準によるものとする。

評定基準		表示	合格又は不合格の別
試験	実習		
100分の80以上	A	優	合格
100分の70以上～100分の80未満	B	良	
100分の60以上～100分の70未満	C	可	
100分の60未満	D	不可	不合格

(2) GPAに参入する科目

各学年度内に開講する科目の合計及び3年間に開講した全科目

(3) GPAの計算式 (表1参照)

$$GPA = \frac{\text{(各科目のGP} \times \text{その科目の単位数) の総和}}{\text{全科目の総単位数}}$$

(4) 評価基準

表1 評価基準表

成績評価	合格				不合格	
	A+	A	B	C	D	
評価基準	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0	未受験・他
G P	4	3	2	1	0	

評価基準：各担当教員の科目ごとの評価（試験、レポートなど）に基づく点数

(5) GPA 算出の具体例

科目	評価	GP	単位数	GP×単位数
人間工学	A	3	1	3
論理的思考	A+	4	1	4
心理学	C	1	1	1
社会学	D	0	1	0
教育学	B	2	1	2
合計				10

$$\text{GPA} = 10 / 5 = 2$$

(6) GPA を表示する書類

成績証明書、成績通知書など